

薩摩川内

11
November.2022

お知らせ版

Vol.435



自治体広報紙配信
アプリ「マチイロ」
ダウンロード
はこちら



市公式LINE

オリジナル落語を披露!

桂文枝の落語家 55 周年記念独演会

10月9日(日)、SSプラザせんだいで落語家桂文枝の独演会が開催されました。本市への事前取材をもとに、カッパ・川内川・ちんこ団子などを題材にした創作落語が披露され、「てげてげ」「いっぺこっぺ」などの鹿兒島弁も取り入れられ、会場は笑いに包まれました。



Dr. コトー診療所の原画展

10月15日(土)～29日(土)、川内まごころ文学館で、下甕手打診療所に赴任し、離島医療に携わられた瀬戸上健二郎医師がモデルとなっている人気漫画「Dr. コトー診療所」の原画展を開催し、およそ60点の原画を展示しました。

16日(日)には、作者で、市の観光大使を務める山田貴敏氏の講演会があり、甕島への感謝を述べられました。



高校生が政策提言 薩摩川内市みらいアドバイザー

9月14日(水)に川薩清修館高等学校、10月17日(月)に川内高等学校で、「薩摩川内市みらいアドバイザー」の委嘱を行いました。これは、地域課題の解決策をまとめ、市へ政策提言や市との意見交換を行うことを目的としたものです。今後、頂いた意見を持続可能で魅力的なまちづくりの推進に役立てます。



▲川薩清修館高等学校



▲川内高等学校

緑門のチカラ

10月14日(金)、斧淵地区コミュニティ協議会の皆さんが、翌日の東郷幼稚園運動会を盛り上げようと、緑門を作ってくださいました。最近では見なくなった杉の葉を使った緑門ですが、出来上がりを見ると、「運動会だなあ」と感慨深いものがあります。地域パワーのおかげで運動会も大成功に終わりました。



秋の絵画・作品展

10月17日(月)から1週間、川内隣保館保育園藤花ホールで絵画・作品展を行いました。来場者の皆さんに喜んでもらえるよう、子どもたちが楽しみながら制作に取り組みました。作品展をきっかけに親子はもちろん、おじいさんおばあさんたちとの会話がが増えて笑顔があふれることを願っています。



【情報提供：川内隣保館保育園】

「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供いただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ投稿ください。